



NO.1454
3月10日号
発行所
日本共産党
網走市委員会
網走市北八四三
四三二一四四五八
F四三二一四四五七



第1回定例会 文教民生委員会 補聴器 国への意見書が採択

第1回定例会が1日から始まり、6日、文教民生委員会が開かれました。

今回、全日本年金者組合から「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書の提出を求める請願」が提出されています。この請願について審査を行い、全会一致で採択されました。8日の本会議後に、国に対して意見書を提出することになります。

補聴器助成増額へ 市への請願は継続審査

また、「加齢性難聴者の補聴器購入に対する網走市助成金額の増額を求める請願」は、全員の一致とならなかったため、継続審査となります。



請願の内容では、「補聴器をつければ、生活の質が上がるのは確実だが購入す

文教民生委員会 障がい者福祉計画示される

2月26日に行われた文教民生委員会で「第7次網走市障がい者福祉計画（ハートプランⅧ）」が示されました。この計画は2024～26年度の間の障がい者政策の目標が示されています。村椿議員は、計画には実

るまでかなりハードルが高

い。「高齢者の社会的役割が重要」とし、加齢性難聴者の社会参加の意欲・生活の質向上のために補聴器購入助成制度の創設を行うことを国に求めています。

網走市では2023年度から中等軽度難聴者に対する補助制度が始まりました。補助件数は2月末現在31件（103万円）となっています。

また、障がい者手帳の発行者は13件と約倍になっていて、市の助成制度が難聴者が補聴器購入につながっています。引き続き、市の助成額の増額を求めています。

障がい者手帳の発行者	2020年度	21年度	22年度	23年度
件数	6	9	8	13

態が盛り込まれているが、一般就労がなかなか増えない状況がある。また、企業への聞き取りも必要だと考

総務委員会が5日 に行われましたが、案件 が多くて午前中に終了

しませんでした。議案第14号では、補正予算が12件をはじめ、ほかに議案が12件、陳情1件、意見書要請2件が審査されました。

気になる補正予算では、ふるさと寄附基金積立金及び「おいしいまち網走」PR事業で、ふるさと寄附金が6億円減少したことです。減少の理由は、昨年度のルール改正で経費率5割と返礼品の限度が30%であったのが27%になったことで1万8千件ほど減少したことでした。今後も「ふるさと寄附金」のルールを変更することも予想されます。

これまで「ふるさと寄附金」について、たくさん集めれば良いというものではなく、ほどほどが良いと主張してきました。なぜなら依存しすぎると制度がなくなつた時が大変だからです。

村椿議員が アコン設置、学校給食の無償化、学校の支援員の拡充など、子ども支援を広げていきます。



今年度の予算では、子どもの医療費助成が18歳まで拡充し、小学校にエ

一方で、除雪オペレーター、バスの運転手、看護師、介護師など市民の生活に密着した働き手が足りない状況です。予算では働く人の住宅などの改修や若者就業定着推進事業など就労対策を上げていきます。中小企業支援など網走で働く人が増えるようにする施策がもつと必要です。

先日文教民生委員会で、自殺対策計画が示されましたが、網走市は5年間の自殺の中で高齢者が多い状況です。物価は上がり年金は減額、灯油の負担、除雪の負担と高齢者の生活は大変です。除雪アンケートでは、市民が除雪した後に除雪車が雪を置いていく。重い雪を何とかしてほしいと訴えています。「子育て支援」と「働く人の応援」と「高齢者が安心して暮らせるまち」をつくるため、頑張りま

流水

今年に入り会員さんの入院が続いています。それぞれ約1ヶ月の入院生活です。また2月には、臍頭部ががんのためあつという間に亡くなってしまった会員さんもいます。昨年12月のカラオケ交流会に2人で参加したのが最後になってしまいました。75才以上後期高齢者医療制度が道に統一されてから、窓口医療費の限度額証明書が発行が遅くなりました。病気になる時に安心して病院にかかり治療できる仕組みが必要です。2024年予算案が衆院本会議で自民、公明両党などの賛成多数で可決しました。裏金、パー券疑惑にフタをして、何が何でも成立させる暴挙です。▼税申告の時期です。公営住宅の減免制度も今が申告時です。年金以外に収入がない世帯は、毎年申告が必要

は、毎年申告が必要で、年金から健康保険料も介護保険料も天引きされるのに減免申請は毎年するのは不合理的です。▼2ヶ月に1度の年金支給日には、ATMもスーパードも混みます。社会保障は地域の経済を支えています。殺人兵器産業より介護施設、福祉産業に予算を回せの声を大きくしていきます。北見生活と健康を守る会 副会長 神田優